

理事会資料

令和6年11月28日(木)定例理事会

承認事項

- (1) 第56回若年者心疾患・生活習慣病対策協議会総会の開催について
- (2) 第1回三重県産業医研修連絡協議会の開催について
- (3) 第2回産前産後の親子安心サポート検討会の開催について
- (4) 第2回みえ出産前後保健指導事業検討部会の開催について
- (5) 飲酒運転0(ゼロ)をめざす条例に係る指定医療機関研修の開催について
- (6) 医療事故対策委員会の開催について
- (7) かかりつけ医等うつ病対応力向上研修の開催について
- (8) 本年度会費の減免申請(追加)について
- (9) 糖尿病等に係る医歯薬連携の啓発について
- (10) 第19回みんなの健康講座チラシ案について
- (11) 働きやすい職場づくり応援セミナー～不妊治療と仕事の両立支援に向けて～の共催について
- (12) 講演会等への後援名義使用について
- (13) 日本医師会生涯教育制度に基づく講座の認定について
- (14) 表彰関係について(令和7年秋の叙勲及び褒章)
- (15) 在宅医療体制整備事業研修会「STOP! カスタマーハラスメント～絶対にスタッフを守る～」の開催について
- (16) 三重県慢性腎臓病対策県民公開講座の開催について
- (17) その他

協議事項

- (1) 第1回自浄作用活性化並びに定款等諸規程検討委員会(11月14日開催)について
- (2) 三重県教育委員会との懇談会への提出議題について
- (3) 母体保護法による指定医師の件について
- (4) その他

報告事項

- (1) 日本医師会会内委員会委員について
- (2) 第67回三重県学校保健安全研究大会(11月14日開催)について
- (3) 第2回三重県臨床検査精度管理協議会(11月14日開催)について
- (4) 第2回三重県感染症対策連携協議会(11月15日開催)について
- (5) 中部医師会連合勤務医担当理事連絡協議会(11月16日開催)について
- (6) 中部医師会連合委員総会(11月16日・17日開催)について
- (7) 女性医師支援・ドクターバンク連携中部ブロック会議(11月17日開催)について
- (8) 三重大学医学部80周年記念式典(11月17日開催)について
- (9) 地域医療構想意見交換会(北勢医療圏合同)(11月18日開催)について
- (10) 第2回都道府県医師会長会議(11月19日開催)について
- (11) 三重県HTLV-1母子感染対策検討会(11月20日開催)について
- (12) 三重産業保健総合支援センター運営協議会(11月21日開催)について
- (13) 社会保険医療担当者の個別指導(11月21日開催)について【資料なし】

- (14) 三重県介護保険審査会(11月22日開催)について
- (15) 東海北陸地方社会保険医療協議会三重部会(11月25日開催)について【紙資料】
- (16) 三重県医療安全推進協議会(11月25日開催)について
- (17) 医学生・研修医等をサポートするための会(11月27日開催)について
- (18) 学校心臓検診のデジタル化調整会議(11月21日開催)について
- (19) 三重県感染対策支援ネットワークAMR研修会(11月26日開催)について
- (20) 第2回三重県がん検診精度管理検討委員会(11月26日開催)について
- (21) 12月年齢到達加入者へ送付した資格確認書の被保険者番号の印字誤りによる差替え対応について
- (22) その他

(案)

令和6年度飲酒運転0（ゼロ）をめざす条例に係る 指定医療機関研修会 研修日程表

開催日時 令和7年2月16日（日） 午後2時～同4時

開催場所 津市桜橋2丁目191-4 「三重県医師会館」

対象者 三重県内の医師・県内医療機関従事者 等

研修内容

1. 「三重県飲酒運転0（ゼロ）をめざす条例の取組成果について」（30分）

三重県環境生活部 くらし・交通安全課

2. 「アルコールの害と飲酒運転防止－診療・専門治療・教育の連携」

（90分（質疑応答含））

講師：三重大学医学部附属病院 総合診療科 教授

やま もと のり ひこ
山 本 憲 彦 氏

(案)

令和6年度かかりつけ医等うつ病対応力向上研修

開催日時 令和7年3月9日(日) 午前10時～正午

開催場所 津市桜橋2丁目191-4 「三重県医師会館」

(1) 「三重県の自殺の現状と取組」(30分)

三重県医療保健部健康推進課

(2) 「調整中」(90分(質疑応答含))

愛知医科大学医学部精神科学講座 教授

みや た じゅん 氏
宮 田 淳 氏

No.21_20250125「第34回三重県呼吸不全研究会」

◆演題一覧（演題毎に1カリキュラムコード、1時間1単位〈最短30分0.5単位〉）

※1時間以上の講演でも同じ内容の演題には同一カリキュラムコードとなります。

○講演時間（分）／15：05～16：10（65分）

カリキュラムコード（単位）／10（1.0単位）

講演題：間質性肺疾患の呼吸リハビリテーション

講師肩書：三重大学医学部附属病院 リハビリテーション部

講師氏名：嶋崎勇介

講演題：間質性肺疾患患者のセルフマネジメントスキル習得を目的とした作業療法

講師肩書：松阪市民病院 リハビリテーション室

講師氏名：今岡泰憲

講演題：気管支鏡的肺容量減量術について

講師肩書：松阪市民病院 呼吸器内科 部長

講師氏名：坂口 直

○講演時間（分）／16：15～17：15（60分）

カリキュラムコード（単位）／10（1.0単位）

講演題：間質性肺疾患の呼吸管理

講師肩書：公立陶生病院 副院長

講師氏名：近藤康博

◆演題一覧（1演題 30分毎に0.5単位、1カリキュラムコード（CC）、1日の上限はありません）
※単位を付与する演題をすべてご記入下さい。1演題にカリキュラムコードが複数ある場合は単位数を配分して下さい。

○講演時間（分）／14：30～16：00（90分）

カリキュラムコード（単位）／11（1.5単位）

講演題：学校健診について（総論）

講師肩書：日本学校保健会 専務理事

講師氏名：弓倉 整

(案)

令和6年度在宅医療体制整備事業研修会
「STOP! カスタマーハラスメント～絶対にスタッフを守る～」

- 開催日時：令和7年2月15日（土） 午後2時～午後3時30分
- 開催形式：Web 研修
- 対象者：在宅医療に関わる従事者（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、ケアマネジャー、理学療法士等のリハビリ職、地域包括支援センター職員、行政担当者）など
- 内 容
 - (1) 在宅医療関係者が安心して従事できるためのカスタマーハラスメント対策（仮）

三重県医療勤務環境改善支援センター
医療労務管理アドバイザー／社会保険労務士
山 崎 純 氏
 - (2) 質疑応答
 - (3) 安全・安心な医療環境の創設に資する「110番非常通報装置」（警察直結）の設置について（DVD 上映）



三後高医第 498 号
令和 6 年 11 月 27 日

三重県医師会
会長 馬岡 晋 様

三重県後期高齢者医療広域連合
広域連合長 森 智広

12月年齢到達加入者へ送付した資格確認書の被保険者番号の
印字誤りによる差替え対応について（ご報告とお願い）

平素は、後期高齢者医療制度の運営にご理解ご協力を賜り厚くお礼申
し上げます。

みだしのことにつきまして、12月の誕生日から加入される被保険者
に対して、制度改正により被保険者証に代わる資格確認書を送付した際、
被保険者番号に印字誤り（桁数が1桁不足し7桁で印字）が発生したた
め、差替え対応を行うとともに報道発表を行いました。

医師の皆様には本件をお伝えしますとともに、万一、被保険者が印字誤
りのある資格確認書を提示された場合は、有効なものとして、お取り扱
いいただきますようお願い申し上げます。

また、その際は誠にお手数ではございますが、当広域連合へご連絡い
ただきますようお願い申し上げます。

なお、それぞれの医療機関等には、別途本件に係る説明文書を郵送さ
せていただきます。

今後、このような誤りが起きないように改めて多重チェックを徹底して
まいります。

事務担当 三重県後期高齢者医療広域連合
事業課 資格保険料グループ 源口
電話番号 059-221-6883



令和6年11月27日
三重県後期高齢者医療広域連合

三重県後期高齢者医療資格確認書の被保険者番号の印字誤りについて

1 概要

後期高齢者医療制度では、75歳になり被保険者になれる方に、毎月その前月に「被保険者証」を送付いたしておりましたが、制度改革により令和6年12月2日以降の対象者の方には、全員に「資格確認書」を送付することとなりました。

今回、12月の誕生日から加入される方（12月1日を除く）へ送付しました全ての「資格確認書」の被保険者番号に印字誤りが発生し、差替え対応を行いましたのでご報告いたします。

2 経緯

令和6年11月21日（木） 12月の75歳年齢到達に伴う加入予定者へ資格確認書送付
11月25日（月） 届けられた「資格確認書」へ任意記載事項の追記申請のため、市窓口へ被保険者からの問い合わせにより被保険者番号の印字誤りを確認。

11月26日（火） 被保険者番号が正しく印字された「資格確認書」を再送付

3 対象者数

令和6年12月2日から令和6年12月31日の75歳年齢到達による加入予定者
2,071名（10月末現在 被保険者数 303,486名）

4 誤りの内容

書面の被保険者番号が本来8桁のところを、印字誤りにより7桁しか印字されていない。

5 原因

委託業者が、仮の文字フォントを用いてプログラム開発を行ったため、本来の文字フォントを使用した際に、被保険者番号を8桁で印字すべきところを7桁しか印字できなかった。

委託業者・広域連合職員ともに7桁しか印字できていないことを見落としてしまった。

6 対応

対象の方には、令和6年11月26日に、12月の誕生日からお使いいただける被保険者番号が正しく8桁印字された「資格確認書」とお詫び文を送付いたしました。

印字誤りのあった「資格確認書」は、同封の返信用封筒にて回収中です。

7 再発防止について

今後、このような誤りが起きないように、委託業者へ指導を行うとともに、プログラム開発等に当たっては改めて多重チェックを徹底し、再発防止に万全を期してまいります。

問い合わせ先

三重県後期高齢者医療広域連合 事業課長 安田

電話 059-221-6883